

# 令和7年度 小塩江中学校 経営・運営ビジョン



須賀川市立小塩江中学校の教育

【教育目標】  
**進取・友愛・健康**

◀ 県中教育事務所指導の重点 ▶ 「ゆめ」「願い」がかなう教育の推進  
◀ 須賀川市教育委員会の学校教育目標 ▶ 変化の大きい社会に的確に対応できる「生きぬく力」を育む

◀ 目指す生徒像 ▶ 夢や希望を持ち、自分は認められているという安心感のもと、個性や能力を十分発揮し、確かな学力と豊かな心を身につけることができる



学校経営の理念 すべての生徒に「期待の登校 満足の下校」を保障する（生徒一人一活躍できる学校を目指して）

学校経営の基本方針 ◎ 学校の主役は生徒。その生徒に「夢」や「理想」も持たせ、一人一人が活躍することで「自信」と「誇り」を持たせる。そのため、私たち教職員は「生徒を育てる」という強い信念を持ち、情熱を持って教育活動にあたり、保護者や地域から信頼される学校づくりに邁進する。

- ① 教職員一人一人が能力を発揮できる環境をつくり組織力を生かし、「生徒のため」の学校経営をする。（学校経営の目標）
- ② 生徒が喜びと充実感、達成感を持って学校生活が送れるよう努める。（教育活動の目標）
- ③ 心身共に健康な学校生活が送れるよう安全・安心な教育環境を整える。（教育環境の目標）
- ④ 家庭・地域社会との交流活動や貢献活動を通して、地域から愛される学校づくりに努める。（地域社会との連携）
- ⑤ 教師としての使命を自覚し、絶えず研修に励み、創意ある教育実践に努める。（教師としての使命感）
- ⑥ 教育公務員として、規律あるサービス・勤務に努める。（教師としての信頼性の確立）

## 今年度の取組と指標目標 ～SDGsを踏まえて～

### 進取：すすんで学びあう生徒

〈自ら学びに励む〉



#### ◀ 今年度の重点事項 ▶

- ① 少人数の特性を生かし、生徒一人一人の実態を踏まえ、個に応じた指導の徹底を図る。（SDGs 4）
- ② 個別最適な学習をめざして、協同的な学習とICTの効果的な活用に努め、学力を高めるための授業を展開する。（SDGs 4）
- ③ 家庭学習スタンダードをもとに、自分で家庭学習や生活を改善する力が育めるよう支援する。（SDGs 4）
- ④ 生徒の自尊意識を高め、生徒一人一人の個性や能力を伸ばすために、本市施策との関連を図りながら小中一貫教育の推進を図る。（SDGs 17）
- ⑤ キャリア教育を充実させ、教科の学習や諸活動を通して、課題対応能力やキャリアプランニング能力の育成を図る。（SDGs 4,8）
- ⑥ 質の高い授業を創造するため、日々の互見授業や校内研修を中核として日常的に授業の改善・充実を図る。（SDGs 4,8）

- 指標目標
- 学力テスト数値目標（県平均超と個の伸長）
  - 家庭学習の定着（自主学習ノート指導）
  - 小中一貫教育の一層の推進（本市施策の励行）
  - 読書活動推進（ビブリオバトル大会への参加）
  - キャリア教育の充実
  - 校内研修の充実（授業研究・互見授業）

### 友愛：親切で協力する生徒

〈自他を大切にする〉



#### ◀ 今年度の取り組み ▶

- ① 温かい人間関係（職員と生徒・生徒間）の中で生徒一人一人に居場所があり、自他を大切にする豊かな心を育てる。（SDGs 16）
- ② 全校生徒による活動や縦割り班を有効に活用し、学校生活全般とあわせて生徒一人一人に規律や協調性などの社会性とコミュニケーション力を育てる。（SDGs 16,17）
- ③ 「考え、議論する」道徳科の授業の充実を図り、よりよい生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育てる。（SDGs 1~17）
- ④ 「ほめた内容」を教職員で共有し、「つながる」指導の充実をとおして、自己肯定感を育てる。（SDGs S17）
- ⑤ 生徒会活動・ボランティア活動を通して、生徒一人一人の奉仕の精神を育てる。（SDGs 10,11）
- ⑥ 生徒会活動・学級活動の充実を図り、自治力を高め、自主性や自立心を育てる。（SDGs 17）

- 指標目標
- 協同学習の充実・縦割り班活動の充実
  - 道徳科の授業充実（全教員道徳の授業の実施）
  - いじめの早期発見・早期対応（いじめ見逃しゼロ）
  - 生徒会・学級活動の充実（一人一役）
  - 生徒会活動・ボランティア活動の充実
  - 文化関係コンクール等への積極的参加（一人一活躍）

### 健康：心身を鍛え根気強い生徒

〈自己を高める〉



#### ◀ 今年度の取り組み ▶

- ① 自らの心身の健康に関心を持ち、自己マネジメントできる力を高める。（SDGs 3）
- ② 生徒一人一人に寄り添った生徒指導・教育相談を行い、情報を共有化し、全職員で支援する。（SDGs 3,16）
- ③ 生徒一人一人の体力・運動能力の実態を分析し、改善策や向上策を明確にして、計画的に運動能力を高める。（SDGs 3）
- ④ 部活動や体力づくりを継続して実施し、生徒一人一人の体力の向上を図る。（SDGs 3）
- ⑤ 食育・性・薬物・喫煙等に関する指導を関係機関と連携しながら実施し、生徒一人一人の心身の健康の維持・向上に対する気持ちと実践力を育てる。（SDGs 3）
- ⑥ 生徒一人一人の人的災害・自然災害への危険予知力・危険回避力を高める。（SDGs 11,13）

- 指標目標
- むし歯治療済生徒100%
  - 不登校の未然防止と個に応じた指導（新たな不登校生徒0）
  - 運動技能の向上（自己目標達成）
  - 運動習慣の確立と体力づくりの実施（年間を通して実施）
  - 部活動への積極的参加（卓球・バドミントン・陸上・合唱）
  - 交通事故防止・不審者対応・防災意識の向上